

中国発着外国クルーズ客船の来港について

平成22年11月
福岡市経済振興局

1. 主なクルーズ客船寄港概要

- 20年実績：計23回、約26,000人が来福
- 21年実績：計24回、約29,300人が来福
- 22年実績：計61回、約100,000人が来福

(1) ロイヤルカリビアン社

「レジェンド・オブ・ザ・シーズ号」〔20回〕

- 定員等：2,074名、7万t
- 寄港日程：4/1～10/4
- 主な乗客：欧米人、中国人(約半分が中国人)
- 本市以外の寄港地：上海、釜山

(2) コスタクルーズ社

「コスタクラシカ号」〔21回〕

- 定員等：1,766名、5万t
- 寄港日程：4/26～10/13
- 主な乗客：中国人(8割程度)
- 本市以外の寄港地：上海、釜山、済州島、長崎、鹿児島

「コスタロマンティカ号」〔18回〕

- 定員等：1,779名、5万t
- 寄港日程：6/30～10/4
- 主な乗客：中国人(8割程度)
- 本市以外の寄港地：上海、釜山、済州島、長崎、鹿児島

(3) プリンセス・クルーズ社

「オーシャン・プリンセス号」〔2回〕

- 定員等：826名、3万t
- 寄港日程：3/2、3/10
- 主な乗客：欧米人
- 本市以外の寄港地：ウラジオストク、広島



2. 外国クルーズ客船の受入れ状況

○クルーズ客は短時間での観光・ショッピングが中心となるため、スムーズに観光やショッピングを楽しんでいただくために、福岡を十分に満喫していただけるような取り組みを官民をあげて取り組んでいる。

(1) 着岸場所(岸壁・博多港国際ターミナル)での対応

- ①入国管理局、警察、消防との連絡調整
- ②記念セレモニー、船内見学会、歓迎のぼりや歓迎横断幕の掲出、岸壁での歓迎・見送りイベント実施
- ③臨時観光案内所の設置
英中韓対応の語学ボランティアによる観光案内、観光マップ等の配布(英中韓)、バス・タクシーへの誘導、両替案内など
- ④お土産品の販売
帰船客へのお菓子、雑貨、民芸品、人形等の販売(岸壁下船口付近に臨時販売所を設置)

(2) 天神地区、買い物時の受け入れ体制等

①観光バスの天神地区乗り入れの受入協力

観光バス乗降場として市役所正面玄関ロータリー及び議会棟玄関を、またバス駐車場として福岡競艇場 14 番駐車場を提供

②歓迎演出：岸壁での歓迎装飾・イベント、天神地区商業施設での懸垂幕掲出・大型ビジョンによる歓迎メッセージ、天神地区商業施設と連携した受入体制（外国語対応等）の充実強化

③銀聯（ぎんれん）カード導入：3 百貨店、2 大型電器店、天神地下街（一部）、キャナルシティ、マリノアシティ

④外貨両替：地元銀行（2 行）の天神地区支店で 365 日対応、博多大丸、セブン銀行 ATM で開店時対応

⑤消費税免税措置：3 百貨店、2 大型電気店、キャナルシティ内 7 店舗で、パスポート提示（または仮上陸許可証）により免税

⑥天神地区商業施設と連携した中国人観光客のおもてなしの取り組み

【実施内容】

①中国語を基本とした（英語並記）地区案内サインを天神地区道路上に 55 カ所設置

②中国語を基本とした（英語並記）施設案内サインを天神地区内の大型商業施設内に設置

③サインと連動した天神ガイドマップの配布（12 回、約 23,000 部）

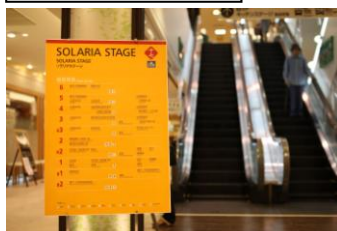
※マップ掲載情報：誘導サインの設置箇所や商業施設のフロアガイド

④天神観光案内所を中心に中国語のウェルカムサポーター（通訳ボランティア）を配置

地区案内サイン



施設フロアサイン



通訳ボランティア



天神ガイドマップ



受入れ時の状況



3. 課題とその対策

1. CIQ手続きの迅速化

【課題】

- ・ RCI 社船は、現在、CIQ の海外臨船（入国管理局職員が上海から乗船し、船内で入国審査を行う）を実施しているが、コスタクルーズ社船については、上陸後、国際ターミナルで入国手続きを実施。通常、午前 8 時着岸、9 時手続き開始となり、全ての乗客の手続き終了が遅いときは 11 時を過ぎることもある。

【国への提案事項】

- ・ 海外臨船（現在定員 2,000 名が基準）をコスタクルーズ社船（定員 1,800 名程度）についても適用
- ・ 海外臨船ができない場合、要員の増員配置、審査ブースの増設等により、十分な CIQ 体制を整備

2. 観光・ショッピングの利便性・魅力向上

【課題】

- ・ クルーズ観光では、上陸後の滞在時間が短いこともあり、快適でスムーズな移動やショッピング（決済や免税手続き）に対する改善の声があがっている。

【対策】

- ・ 観光地や商業施設での外国語サポート体制の強化
- ・ クルーズ客の訪問先における外国語サインの整備（案内板、施設案内、食事メニュー等）への支援
- ・ 銀聯カード取り扱い店舗の拡大促進、両替場所の拡大
- ・ 都心部における観光バス乗降場・駐車場確保への支援

【国への提案事項】

- ・ 外国人観光客に対する免税手続きの簡素化・適用拡大（基準額、医薬品等）、DFS の設置
- ・ 日本領海内において外国籍クルーズ客船のカジノ営業を許可する規制緩和
- ・ 中国人観光客の滞在期間（現行 15 日間）の延長

3. プロモーション活動の強化

【課題】

- ・ 中国政府が国内旅行（上海万博）を推奨するなどして、本年 7-10 月の中国発クルーズチケットの販売が一時的に落ち込んだことがあるが、クルーズ船社が中国国内で頻繁に旅行説明会やキャンペーン等を実施した結果持ち直した。こういったことから日頃のプロモーションが重要である。

【対策】

- ・ 本市とクルーズ船社による中国での旅行代理店向け説明会等の共同開催
- ・ 中国メディアへの共同広告キャンペーンの展開

4. 観光人材の活用

【課題】

- ・ 福岡での通訳案内士の確保が困難。旅行代理店からもオプションツアーの料金高につながると、改善要望あり。一方で、福岡県内には留学生が多く、外国語サポーターとして活用できる人材が豊富にある。

【国への提案事項】

- ・ 外国人留学生等が観光ガイドをできる新たな制度の創設
→ 県内の外国人留学生が、クルーズ客の日帰り観光等において、観光ガイドができるよう新たな制度を創設するとともに、その実証実験を福岡において先行的に実施。

＜参考＞ 外国クルーズ客船寄港による福岡市経済への波及効果等調査の実施（21年度）

平成21年9月18日、23日のコスタクラシカ号の博多港への寄港時に中国人乗客を対象にアンケート調査を行うとともに関係機関へのヒアリングを実施した。（調査機関：九州経済調査協会）

【経済波及効果】

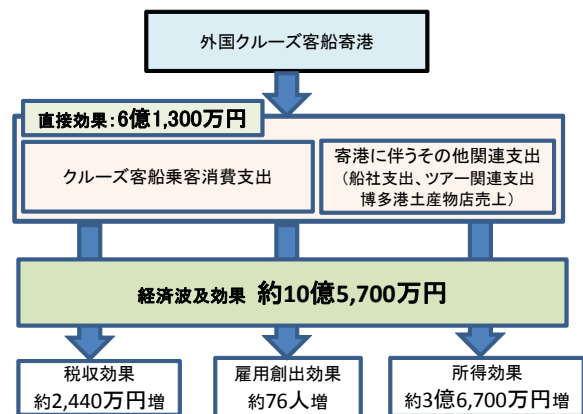
(1)平成21年(24回寄港)の外国クルーズ客船寄港による福岡市への経済波及効果

福岡市への経済波及効果は10億5,700万円

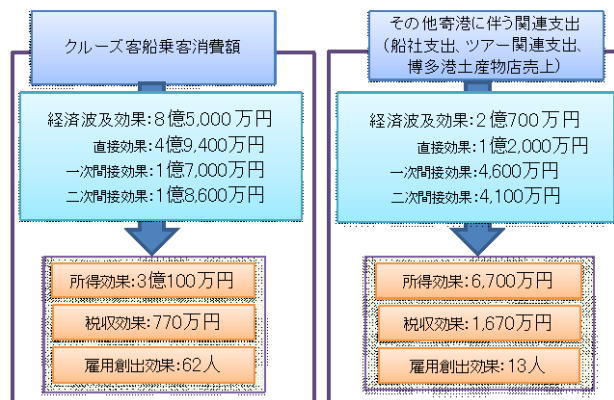
平成21年に24回寄港した外国クルーズ客船による福岡市経済への波及効果は、およそ10億5,700万円である。

それに伴って市内で増加した雇用者所得は3億6,700万円、また、新規雇用の創出はおよそ76人であると推計された。（*単位未満四捨五入のため、計は一致しない。）

経済波及効果(平成21年24回寄港分)



項目別経済波及効果



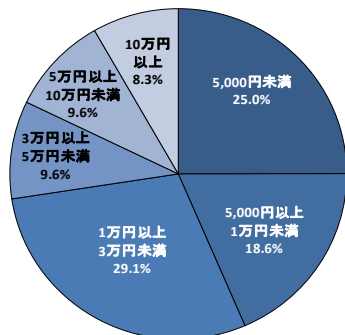
経済波及効果は一寄港あたり約4,400万円

(2)一人あたり消費額

外国クルーズ船乗客の平均消費額は約3万3千円

乗客一人あたりの平均消費額は33,276円であり、消費額の多い品目順に「電化製品」「化粧品・医薬品」「食料品・飲料品」となる。消費金額については、1万円以上3万円未満が29.1%と最も多い。

乗客消費金額の割合（※消費を行っていない者は含めない）



消費金額の高い上位5品目

	消費金額(円)
電化製品	11,432
化粧品・医薬品	4,579
食料品・飲料品	4,513
衣料品	3,861
時計	3,782

(3)平成22年経済波及効果推計

経済波及効果は28億9千万円(平成22年66回寄港予定分)

平成22年は66回の中国発着のクルーズ客船の博多港への寄港が予定されており、今回の調査結果から福岡市への経済波及効果はおよそ28億8,970万円と推計、予測される。さらなる経済波及効果をもたらすためには、クルーズ客船の寄港数を増加させていく必要がある。